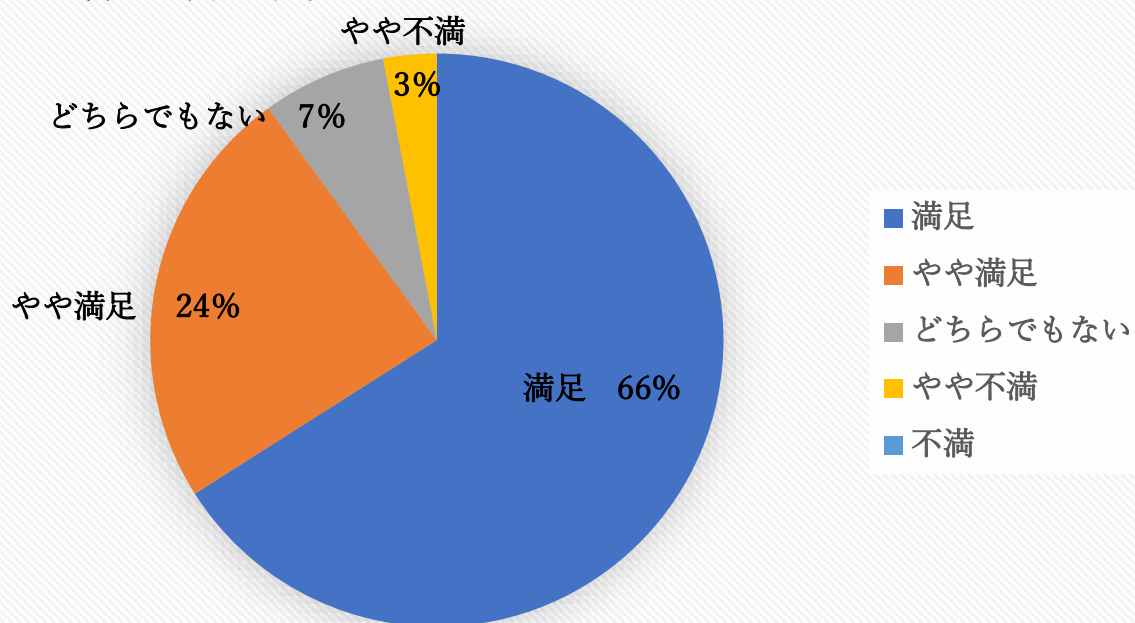
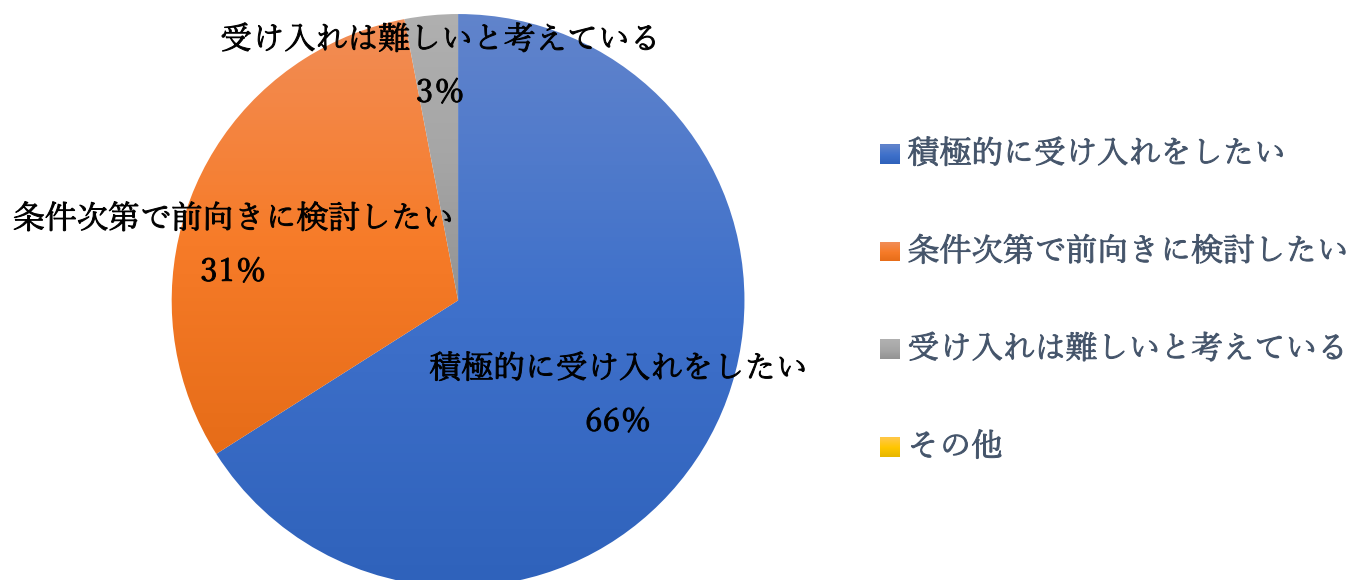


団体アンケートまとめ 29 団体/30 団体中

プログラム全体の満足度



次年度以降のボランティア受け入れについて、 現時点での考えをお聞かせください



調布サマーボランティアで参加者を受け入れて、思うこと・ほっこりエピソードなどがあれば、教えてください。

➤ 子どもと一緒に遊んでいただき子どもたちも楽しそうでした。夏休み中の期間なので子どももののびしているの、おうちにいるような姿をボランティアのかたにも出していました。それを受けとめてくださり子供も満足そうでした。ありがとうございました。

➤ 麻雀の人数が1人足りなかったの、麻雀ができるとのことだったので、急遽ボランティアの方にお願いしました。ご利用者様も若いのによく知ってるねと、喜ばれていました。

➤ 子どもたちと気持ちが通じやすい。次回以降もお友達と一緒に来てくれるというのが、うれしかったです。参加した子供の名簿がほしい。

➤ 写真洗浄だけでなくボランティアに興味を持って下さる方が増えているようで嬉しかったです。みなさん丁寧に作業して下さいました。

➤ 除草やレーキがけ、苗の植栽等の作業に丁寧に作業に取り組んでいただき、とても助かりました。自然が大好きなみなさんと一緒に、植物や虫たちの観察を楽しみながら活動できて私たちも楽しかったです。またいつでも遊びに来てくださいね。

➤ 2名の女子高校生でした。2人とも緊張しながらもきちんと挨拶ができ、返事もはきはきとしていて気持ち良かったです。利用者さんにも好評でした。Kさんは8月22日に説明会に来てくれボランティアとして活動予定です（高校3年生のため無理のない範囲で、とはお伝えしています）

➤ 参加して下さったみなさんの感想を聞くと、ボランティア体験をして得たものが、各年代ごとにしっかりあることが伝わってきたので、参加していただけて良かったなと感じました。

➤ 保育士になりたいと参加をしてきて下さり、なり手の不足の中こういった機会を頂きありがとうございます

ざいました。甘えたい子ども達が、一緒に遊んでくださったことで良い時間を共有することが出来ました。

- 高齢者施設のため、小学生が来ると本当に喜んでもらえます。近くの小学生がボランティアの後、お友達も連れて遊びに来てくれました。お手伝いもしてくれました。とてもありがたいことです。チェロの演奏をしてくれた5年生のステージ、「アンコール！」が2回も続いても、快く演奏してくれました。涙を流して演奏を聴いていた利用者様たちの拍手がなかなか鳴り止みませんでした。ほ

- 障がいのある方と関わったことがないとのことでしたが、自然に利用者の皆さんとかかわっていらっしやいました。一緒に活動をする、一緒に休憩時間を過ごすなど、とても自然体でした。

- 当センターをご利用されている方々と丁寧にかかわってくださり、ありがとうございます。ご利用者さまとのかかわりをみていまして、ご利用者さまの笑顔が印象的でした。

- 初めていらした幼児さんが最初はモジモジされていましたが、最後は抱きついて離れない様子があり、とてもほっこりしました。あかちゃん、幼児さん、小学生、中学生、大人の方、それぞれに関わってくださり、また、手話にも積極的に参加してくださり、場に活気が生まれました。ありがとうございます。はちみつルームの場がRさんにとっても何かのプラスになれていたら良いなと願っております。

- 学生のボランティアさんが着てくださり、利用者ミーティングの自己紹介の段階で「中学生だ！かわいい！」と表情がにこやかになっていました。

- 普段やっている事を一緒にやってもらって、意義、楽しさ、遣り甲斐を体現してもらうのが一番と思っていますが。まずは取っつきなんですか。

- 中高生4名が講座運営のお手伝いに参加してもらいましたが、皆さん積極的に動いてくださり、大

変助かりました。当館は、夏休み期間の行事が多く、職員だけでは手が足りない部分も出てきますので、今後もお願いしていききたいと思います。

- 参加者の皆さんに手話で自己紹介をして頂きました。おはよう、こんにちは、こんばんは、ありがとう、すみません等の手話表現の指導をしました。皆さん覚えるのが早く、難聴の方や高齢の皆さん方の拍手喝采でした。
- 最後の方に歌の時間がありまして、私ども年齢のいっている者たちは昔の歌が多いのですが、若い方々にはあまり知られていない歌の中でも「おもちゃのチャチャチャ」を知っていると聞いて皆で歌いました。ああ…よかった！と思いました。

- 今回は、男子大学生2人の参加だったが、竹切りやくい打ちなどの力仕事にパワーを発揮してもらって作業がとてもはかどった。また、若い人が参加することで、メンバーにも元気を与えてもらって嬉しかった。定期的な参加やひょっこり参加も期待したいが。

- 小学生の時に、凸凹森の会のイベントに参加したことがあったという中学生が、ボランティアとして参加できてうれしいと言ってくれたこと。昆虫など自然に触れることが好きな人が参加してくれたこと。

- 参加者は1名だけでしたがとても熱意を持ち明るく積極的に参加してくれました。手話で自己紹介もできるようになりましたね。今回の体験をきっかけにこれからも手話覚えていってもらえると嬉しいです。

- 高校生から社会人の方まで、それぞれに魅力的な方にご参加いただきました。多世代の「居場所」という活動場所の性質上、「ボランティアするぞ」と気負うのではなく、いろいろな方とゆったり時間と空間を共にしていただき、ありがたかったです。他方で、こどもの学習支援の時間には、み

なさん目の前のこども一人ひとりに丁寧に寄り添っていただきました。ささやかですが、普段は出会わない誰かや何かに巡り合うひと時となってくれていたらとても嬉しく思います。

- 皆さん積極的に小学生をサポートしてくださりいい時間でした！
- 初日は緊張していた中学生ボランティアの学生さんが、園児に「こっち来て！」と手を引かれた瞬間、表情がぱっと明るくなりました。子どもたちの純粋な関わりが、皆さんの心をほぐす力を持っていることを改めて感じました。ほんの数日間の体験が、誰かの「好き」や「得意」を見つけるきっかけになる。そんな体験の場となること、子どもたちの笑顔と皆さんのまっすぐなまなざしが交差したこの夏の時間が、誰かの未来の選択にそっと灯をともしたいことを願っています。また来年も、笑顔でお迎えできる日を楽しみにしています。

- 参加者の方が、ボランティアに参加してみて施設に抱いていたイメージを良い意味で裏切られたとおっしゃっていたことが印象に残っています。最初のうちはどんな所だろうと不安に思っていたそうですが、利用者の方と一緒に活動に参加していくうちにこんなに明るい所なんだと驚いたと仰っていました。利用者の方と自分の共通する部分を発見していくうちに、施設にいる人達も音楽やドラマが大好きで私の周りにはいる家族や友人と変わらない人たちなんだと認識に変化が生まれていったそうです。施設を利用している方々に対する考え方の変化が、サマーボランティアの経験によってもたらされた事は担当していた自分にとっても嬉しい出来事でした。

- 小学生～大学生まで幅広い年齢の子たちが、協力し合いながら作業を進めてくれました。ボラ大学生のうち1名が事業団に興味をもってくれ、採用説明会に参加してくれました。小学生ボラの子も毎日の用にひろばに遊びに来てくれています。サマボラの受け入れを通してボラを超えた繋がりが生まれて嬉しく思っています。

➤ 社会人の方は2日間だったがすぐに子どもたちの名前も覚え、“子どもたちがこんなことを言っていたんです”などとエピソードを共有することが出来たり2日間の中でいろいろな発見もあったりと社会人ならではのなと感じました。学生さんは長期来てくださったりする中で職員のようにたくさん働いてくださりとても助かりました。

➤ 姉弟で参加してくださった方はご自宅でも施設の話をしてくださったようで、「ぜひまた来たいです」と話してくださいました。特にお姉さんはとても積極的に利用者に関わりをもってくださいました。利用者のみなさん大変喜ばれていました。